

## 広島市環境基本計画（改定計画）最終年度における定量目標の達成状況等について

本市は、平成２８年３月に第２次広島市環境基本計画を策定し、今年度から計画期間が始まったところであるが、昨年度までは、平成１９年６月に改定した広島市環境基本計画（改定計画）（以下「旧計画」という。）に掲げる目標、施策等に取り組んできた。

この度、旧計画に掲げる本市の施策に係る目標値（以下「定量目標」という。）の達成状況等について、計画期間の最終年度である平成２７年度の実績を取りまとめたので、報告する。

### １ 定量目標の達成状況

旧計画に掲げる４２項目（再掲分２項目を除く。）の定量目標のうち、３２項目（約７６％）が達成又はおおむね達成であった（別添１及び２）。

### ２ 施策の実施状況

旧計画に掲げる２４９項目（再掲分１４項目を除く。）の施策のうち、実施済み又は実施中のものは２３７項目（約９５％）であり、おおむね実施された（別添３）。

## 広島市環境基本計画（改定計画）に掲げる定量目標の達成状況一覧

（平成 27 年度までの実績のうち、最新のもの）

（単位：項目数）

区分	達成状況			計
	100%以上 （達成）	80%以上 100%未満 （おおむね達成）	80%未満	
第 1 節 自然環境が保全され人と自然がふれあうまちを目指し、将来の世代へ継承する	3	1	1	5
1 生物の多様性の確保と水辺・緑・農地の保全	3	1	1	5
2 自然とのふれあいの推進	－	－	－	－
3 開発等に際しての環境保全への配慮	－	－	－	－
第 2 節 健康かつ安全な生活環境を保全し、循環型社会を構築する	15	4	3	22
1 大気環境の保全	6	1	0	7
2 水環境、土壌環境の保全、地盤沈下の防止	5	0	0	5
3 騒音・振動の防止	1	1	1	3
4 有害化学物質対策の推進	3	0	0	3
5 ゼロエミッションシティ広島への推進	0	2	2	4
第 3 節 潤いと安らぎのある都市環境を保全し、より良い都市環境をつくりだす	5 (1)	2	1	8 (1)
1 水辺を生かし、潤いのある緑のまちづくりの推進	4 (1)	1	1	6 (1)
2 潤いと安らぎのある美しい都市景観の形成と歴史と伝統を生かしたまちづくりの推進	1	1	0	2
第 4 節 地球環境の保全に積極的に貢献する	1	1	4 (1)	6 (1)
1 地球温暖化対策の推進	1	1	4 (1)	6 (1)
2 オゾン層の保護	－	－	－	－
3 酸性雨の防止	－	－	－	－
4 国際協力の推進	－	－	－	－
第 5 節 市民・事業者・行政の協働により環境を保全し、より良い環境づくりに取り組む	1	0	2	3
1 環境情報の収集と提供	－	－	－	－
2 環境教育・環境学習の推進	0	0	1	1
3 市民・事業者の自主的な環境保全活動の促進	1	0	0	1
4 市の率先取組の推進	0	0	1	1
合計	25 (1)	8	11 (1)	44 (2)
合計（再掲分を除く。）	24	8	10	42
割合	57.1%	19.0%	23.8%	100%

注：各節に掲げる定量目標のうち、当該節よりも前の節にも掲げている定量目標の項目数を、再掲分として（ ）内に記載している。

広島市環境基本計画（改定計画）に掲げる定量目標の達成状況  
（平成27年度末までの実績のうち、最新のものの）

第 1 節 自然環境が保全され人と自然がふれあうまちを目指し、将来の世代へ継承する						
1 生物の多 様性の確 保と 水辺・緑 ・農地の 保全		項目	基準 (平成17年度)	目標 (平成22年度)	実績 (平成27年度)	達成率
		河川環境整備、自然 環境保全河川整備事 業区間の整備率	80.7% (4,981m ／6,151m)	98%	100% (6,151m ／6,151m)	102%
		人工林の間伐面積	274ha	1,200ha	338ha	28%
		森 林 ボ ラ ン テ ィ ア ( も り メ イ ト ) 育 成 人 数	30人／年育成	30人／年育成	27人／年育成	90%
		森林ボランティア団 体の活動延べ人数	675人	1,000人	6,818人	682%
		認定農業者、新規就 農者、女性農業士等 の育成人数	105人	215人	367人	171%

第 2 節 健康かつ安全な生活環境を保全し、循環型社会を構築する							
1 大気環境 の保全	項目			基準 (平成17年度)	目標 (平成22年度)	実績 (平成27年度)	達成率
	大気汚染に係る環境基準の達成率	二酸化窒素	一般局	100% (7局／7局)	100%	100% (7局／7局)	100%
			自排局	100% (4局／4局)	100%	100% (4局／4局)	100%
		浮遊粒子状物質	一般局	100% (7局／7局)	100%	100% (7局／7局)	100%
			自排局	100% (4局／4局)	100%	100% (4局／4局)	100%
		二酸化硫黄	一般局	100% (4局／4局)	100%	100% (4局／4局)	100%
		一酸化炭素	自排局	100% (2局／2局)	100%	100% (2局／2局)	100%
	環境を意識した交通行動を行っている市民の割合			64.6%	70% (平成19年度)	62.4%	89%

2

水環境、土壌環境の保全、地盤沈下の防止

項目			基準 (平成17年度)	目標 (平成22年度)	実績 (平成27年度)	達成率
市街化区域外の生活排水処理人口整備率 (市街化区域外の生活排水処理人口／市街化区域外人口)			36.5% (22,600人／62,000人)	39.0% (平成19年度)	42.0% (23,002人／54,724人)	108%
基準地点での水質汚濁に係る環境基準の達成率	健康項目	河川	100% (27地点／27地点)	100%	100% (27地点／27地点) (平成26年度)	100%
		海域	100% (8地点／8地点)	100%	100% (8地点／8地点) (平成26年度)	100%
	生活環境項目	河川(BOD※)	100% (20水域／20水域)	100%	100% (20水域／20水域) (平成26年度)	100%
	栄養塩類		100% (2水域／2水域)	100%	100% (2水域／2水域) (平成26年度)	100%

※ BOD(Biochemical Oxygen Demand：生物化学的酸素要求量)  
河川の代表的な水質指標で、バクテリアが一定温度、一定時間内(通常20℃5日間)に水中の有機物を酸化・分解するのに必要な酸素の量である。この値が高いほど有機物が多量に含まれ、河川の汚濁度が高いことを示す。

3

騒音・振動の防止

項目		基準 (平成17年度)	目標 (平成22年度)	実績 (平成27年度)	達成率
騒音に係る環境基準の達成率	自動車騒音	87% (約8万戸／約9万2千戸)	100%	95% (約11万3千戸／約11万9千戸) (平成26年度)	95%
	鉄道騒音 (新幹線のみ)	58% (7地点／12地点)	100%	67% (8地点／12地点) (平成26年度)	67%
	航空機騒音	100% (9地点／9地点)	100%	100% (9地点／9地点) (平成26年度)	100%

4

有害化学物質対策の推進

項目		基準 (平成17年度)	目標 (平成22年度)	実績 (平成27年度)	達成率
有害物質の環境基準の達成率	ダイオキシン類	100% (大気：5地点／5地点 水質・底質：13地点／13地点 地下水：5地点／5地点)	100%	100% (大気：5地点／5地点 水質・底質：14地点／14地点 地下水：5地点／5地点 土壌：5地点／5地点)	100%
	有害大気汚染物質	100% (4地点／4地点)	100%	100% (5地点／5地点)	100%
有害大気汚染物質の指針値の達成率		100% (4地点／4地点)	100%	100% (5地点／5地点)	100%

5 ゼロエミ ッション シティ広 島の推進	項目		基準 (平成17年度)	目標	実績 (平成27年度)	達成率
	一般 廃棄物	総排出量を20%減	41万5千t	35万t (平成20年度)	37万2千t	94%
		リサイクル量を倍増	5万2千t	8万6千t (平成20年度)	4万7千t	54%
		最終処分量を50%減	6万7千t	5万1千t (平成20年度)	5万6千t	91%
	産業 廃棄物	最終処分率	8.3% (150,429t ／1,820,754t) (平成15年度)	3% (平成22年度)	4.0% (平成25年度)	75%

第3節 潤いと安らぎのある都市環境を保全し、より良い都市環境をつくりだす

1  
水辺を生  
かし、潤  
いのある  
緑のまち  
づくりの  
推進

項目	基準 (平成17年度)	目標 (平成22年度)	実績 (平成27年度)	達成率
水辺のコンサートの観客数、水辺のオープンカフェの利用者数、水辺の市民活動促進事業の利用者数、川の遊覧船、水上タクシーの水上交通利用者数などの合計人数	9万4千人	16万4千人	31万9千人	194%
水浴場水質判定基準への適合率	38% (平成18年度)	56%	64% (平成23年度)	114%
河岸緑地の整備率	46.1% (21.97km ／47.07km)	47.7%	55.3% (26.4km ／47.71km)	116%
河岸環境整備、自然環境保全河川整備事業区間の整備率(再掲)	80.7% (4,981m ／6,151m)	98%	100% (6,151m ／6,151m)	102%
緑化施設整備計画認定制度による認定件数	6件	17件	8件 (平成19年度)	47%
市民1人あたりの都市公園面積	8.03㎡	10㎡	8.19㎡	82%

2  
潤いと安  
らぎのある美しい  
都市景観の形成と  
歴史と伝統を生かしたまち  
づくりの  
推進

項目	基準 (平成17年度)	目標 (平成22年度)	実績 (平成27年度)	達成率
定点調査によるばい捨てごみの数の減少率	76.9%	90%	82.8%	92%
文化財の指定件数	149件	156件	159件	102%

#### 第4節 地球環境の保全に積極的に貢献する

##### 1 地球温暖化対策の推進

項目	基準	目標 (平成22年度)	実績 (平成27年度)	達成率
本市域内から排出される温室効果ガス排出量（※計画策定後、見直された算出方法により修正）	852.5万t-CO <sub>2</sub> (平成2年度)	6%の削減 (801.4万t-CO <sub>2</sub> )	1.8%の増加 (867.5万t-CO <sub>2</sub> ) (平成25年度)	0%
1世帯あたりの電気使用量	5,092kWh (平成16年度)	4,250kWh	4,922kWh (平成25年度)	86%
1世帯あたりの都市ガス使用量	160m <sup>3</sup> (平成16年度)	145m <sup>3</sup>	145m <sup>3</sup> (平成25年度)	100%
省エネルギーやエコドライブ(環境に配慮した自動車の使用)など環境にやさしい行動を実践している市民の割合	66.5% (平成18年度)	80.0%	62.3%	78%
人工林の間伐面積(再掲)	274ha (平成17年度)	1,200ha	338ha	28%
大学や企業等と連携した、環境にやさしいエネルギーなど未来エネルギーに関する共同研究の件数	1件 (平成17年度)	6件	0件	0%

第5節 市民・事業者・行政の協働により環境を保全し、より良い環境づくりに取り組む					
2 環境教育・環境学習の推進	項目	基準 (平成17年度)	目標 (平成22年度)	実績 (平成27年度)	達成率
	環境サポーター※の活動回数	122回／年	140回／年	63回／年	45%
	※ 環境サポーター 本市が実施する環境サポーター養成講座の修了生で、本市と協力して環境活動を行うため登録した者。地域において、率先的に環境に配慮した活動を行っている。				
3 市民・事業者の自主的な環境保全活動の促進	項目	基準年度 (平成17年度)	目標 (平成22年度)	実績 (平成27年度)	達成率
	ISO14001※ <sup>1</sup> やエコアクション21※ <sup>2</sup> を取得している市内の事業所の数	174事業所	274事業所	370事業所	135%
	※1 ISO14001 ISO(国際標準化機構)が平成8年に公表した環境マネジメントシステムであり、PDCAサイクルにより継続的な環境改善を目指す。外部監査を受けて認証され、毎年の定期検査を受ける。認証期間は3年間である。 ※2 エコアクション21 環境省が策定したものであり、中小企業等においても容易に環境配慮の取組を進めることができるよう、環境マネジメントシステム、環境パフォーマンス評価及び環境報告を統合した環境配慮ツールである。				
4 市の率先取組の推進	項目	基準年度 (平成17年度)	目標 (平成22年度)	実績 (平成27年度)	達成率
	広島市役所環境保全実行計画に掲げる数値目標の達成状況	29% (4項目／14項目)	全項目達成	38% (5項目／13項目) (平成26年度)	38%

## 広島市環境基本計画（改定計画）に掲げる施策の実施状況一覧

（平成 27 年度末までの実績のうち、最新のもの）

（単位：項目数）

区分		実施状況			計
		実施済み ・実施中	実施してい たが中止	未実施	
第 1 節 自然環境が保全され人と自然がふれあうまちを目指し、将来の世代へ継承する		44	0	3	47
1	生物の多様性の確保と水辺・緑・農地の保全	32	0	1	33
2	自然とのふれあいの推進	9	0	1	10
3	開発等に際しての環境保全への配慮	3	0	1	4
第 2 節 健康かつ安全な生活環境を保全し、循環型社会を構築する		90 (1)	1	2	93 (1)
1	大気環境の保全	26	0	0	26
2	水環境、土壌環境の保全、地盤沈下の防止	18	0	1	19
3	騒音・振動の防止	11 (1)	1	0	12 (1)
4	有害化学物質対策の推進	4	0	0	4
5	ゼロエミッションシティ広島の推進	31	0	1	32
第 3 節 潤いと安らぎのある都市環境を保全し、より良い都市環境をつくりだす		41	2	1	44
1	水辺を生かし、潤いのある緑のまちづくりの推進	22	1	1	24
2	潤いと安らぎのある美しい都市景観の形成と歴史と伝統を生かしたまちづくりの推進	19	1	0	20
第 4 節 地球環境の保全に積極的に貢献する		41 (13)	2	1 (0)	44 (13)
1	地球温暖化対策の推進	33 (13)	1	1 (0)	35 (13)
2	オゾン層の保護	3	0	0	3
3	酸性雨の防止	2	0	0	2
4	国際協力の推進	3	1	0	4
第 5 節 市民・事業者・行政の協働により環境を保全し、より良い環境づくりに取り組む		35	0	0	35
1	環境情報の収集と提供	4	0	0	4
2	環境教育・環境学習の推進	15	0	0	15
3	市民・事業者の自主的な環境保全活動の促進	13	0	0	13
4	市の率先取組の推進	3	0	0	3
合計		251 (14)	5 (0)	7 (0)	263 (14)
合計（再掲分を除く。）		237	5	7	249
割合		95. 2%	2. 0%	2. 8%	100%

注：各節に掲げる施策のうち、当該節よりも前の節にも掲げている施策の項目数を、再掲分として（ ）内に記載している。